

コミュニティ・センター とうごう



【東郷地区の人口】
世帯数：4,168 世帯
男性：4,648 人
女性：5,148 人
合計：9,796 人
前月末からの増減 +28人
(12月末現在)

第28号 平成27年2月1日

【発行・編集】 東郷地区コミュニティ運営協議会 広報委員会
宗像市田熊6丁目7-25 / TEL:36-7711 ・ FAX:37-4171
MAIL: tougou-cc@coda.ocn.ne.jp / HP: http://tougou-cc.net/

「示現様をめぐろう！」

田熊区・田熊町区 示現神社

①



示現神社は、東郷小学校のすぐ南側に鎮座しています。所在地は、宗像市田熊3丁目5-16で、古い地名は東郷村大字田熊字中尾です。御祭神は、素盞鳴尊(スサノハコト)、大己貴神(オホニギハヤヒ) = 大國主命(オホクニヌシノミコト)の二柱です。

今回は、東郷っ子にはお馴染みの「示現神社」の特集です。

田熊区と田熊町区の2つの行政区に位置する神社なので、隔年で各区が担当しています。東郷小を見守るように運動場からもすぐ行ける場所にあります。子ども達にとっては 近いようで遠い神社「しげんじんじや」をシリーズでお届けします。

① 田熊村

田熊村の歴史は、安土・桃山時代、筑前初代藩主小早川隆景(天正15年(1587))の時代にさかのぼります。この時代の指出前之帳には、東郷村の枝村とされています。江戸時代(慶長、1596~)に入ると、慶長石高帳には田熊村と記載されています。

元禄5年(1692)の検地では、500人、寛政5年(1793)成立と推定される宗像郡明細帳には、人数348人とされ、田熊村の人口は350~500人の規模で推移していたと推定されます。

※【平成26年12月現在】 田熊区は1,324人(568世帯)、田熊町区は1,510人(695世帯)、合計2,834人

また、宗像郡明細帳には、中尾に産神の示現(しげん)大明神もみえます。

「田熊区」「田熊町」の地域名は「田熊村」だったよね！



尻太(しりふと) 現在の日の里(ひのさと)付近

田熊石畑遺跡 「いせきんぐ宗像」



こうやって読み解いていくのもおもしろいね~

●●● = 現在の県道97号線と思われる

② 示現大明神のご利益

宗像伝説風土記によると、ある一門は、長い間、生瓜を栽培しなかったという言い伝えがありました。

昔、ひどい疫病が流行した。茂右衛門が妻に寝付かれて、3か月余りになった。昼間は仕事、夜は看病と精根尽き果てた。昼間の疲れでいつの間にか深い眠りにおちた茂右衛門の枕元で、「生瓜を作らなければ、代々疫病に罹らないであろう」との声。示現大明神の姿が現れた。神様のお告げと思って、生瓜をつくるのをやめたら、妻の病気が快復した。

昔の人は、示現大明神のご利益をこのように信じていたのでしょう。

③ 示現大明神の大石

現在の示現神社は示現大明神として、「ジゲ」に祭られていたことが分かりました。理由は定かではありませんが、延宝年間(1673~1681年、徳川4代將軍家綱~5代將軍綱吉の頃)、田嶋の社内(宗像大社)に移され、その後、現在の中尾に社を建て祭ったとあります。

跡地には、600坪ほどの広さで、東西南北に大石4個建てたとあります。この石を穢せばあたりが有りと言われていたようです。

その地を訪れて見ますと、田んぼと畑の間に大石(写真)が1個残っていました。

この石がその時のものとすれば、300年以上の歴史を刻んでいることとなります。



(右上図...☆に位置する大石)

伝説の巨石？ 示現神社跡か？



④ ジゲ (地下=示現の訛もしくは誤り)

宗像郡史、筑前国風土記などを見ますと、「昔は村の良(よしとら=北東)「ジゲ」(地下=示現の訛もしくは誤り)という所にあり」と記されています。

示現神社は、今の地に昔から祭られていたのではなく、「ジゲ」という所から移ってきたようです。

現在、「ジゲ」という字名は残っていないので、場所は特定できませんが、田熊村の中の北東とおぼろげに推察されます。

そこで、明治時代に作成された福岡県筑前国宗像郡土木地図(上図)を入手し、詳しくみると、松本川から東郷駅に向かって、石畑、地下(ジゲ)、堀の前、堀、草田、中尾などの字名が読み取れます。なんと、「ジゲ」が田熊石畑遺跡の横とは、本当に驚きでした！

字名の一部は、田熊区の隣組に、堀組、中尾上組、中尾中組、中尾下組として残っています。また、八並川に架かる橋にも当木橋、砂入橋、野添橋、田熊橋として今も残っています。

もともと今の場所じゃなかったんだね！



⑤ 宗像大社と示現神社

延宝年間、示現大明神は、田嶋の社内(宗像大社)に移されたとされています。

現在も、辺津宮、中津宮の両宮に境内末社として祭られています。宗像大社にお参りに行かれる方は是非参拝してください。

さらには、沖津宮(沖ノ島)にも、示現神社として祭られていたようです。

調べ出すといろんなことが分かってきました。

示現にはジゲン、シゲン、シケンを読み方が伝えられていますが、東郷小の枝歌3番には、♪夕あかねシゲンの森に... という歌詞で親しまれています。

まだまだ続くよ。次回もお楽しみに~



あの人この人 ～グループ編～



応援してね!

随時、野球の好きな子を募集しています!

問い合わせ：田代 090-4487-8594

東郷小学校の児童20人で構成する少年野球チームの「宗像ジュニア」です。

全日本軟式野球連盟宗像支部学童部に所属し、31年目を迎えました。東郷小グラウンドで毎週火曜日はバッティング、木曜日は守備を中心に練習し、元気いっぱいに頑張っています。週末や祭日などは練習試合や公式試合にあて、年間100試合前後を戦っています。また、野球だけでなく、焼肉会、キャンプ、クリスマス会等、親子一緒に楽しめる行事もたくさんあります。是非、一緒にやってみませんか?

野球を通し、「礼儀、挨拶、チームワーク」の大切さを学んでいます。「野球を中学、高校生になっても続けてほしい」と願い取り組んでいます。最近では、部員数も減少傾向にありますが、一緒に心と体を鍛えてみませんか? 入部をお待ちしています。



監督 田代 研一郎

ぼくたち「宗像ジュニア」は、創部31年目の歴史のあるとても元気のいいチームです。まだまだ試合にあまり勝てないチームですが、監督、コーチの熱心な指導のもと、練習を行い、これからの試合を勝っていきたくです。

キャプテン 権田 俊也



(大沼 法隆)

事務局からのご案内

地域料理教室

主催：食生活改善推進会

介護予防のお食事はいかがですか?

【Menu】
ごはん・鶏肉ときのこのトマトソース煮込み
里芋まんじゅう・ブロッコリーとえびのサラダ
焼きバナナのココアパウダーかけ

日時：2月21日(土)
9:00～受付/9:30～13:00

場所：東郷コミセン 調理室
受講料：300円(材料費として) / 定員：15人
申込：東郷コミセン TEL36-7711
持参品：エプロン・三角巾・ふきん

福祉ボランティア養成講座 参加者募集

ボランティア活動に興味・関心のある人はご参加ください。

日時：2月23日(月)～3月9日(月)
計5日間・13:00～16:00

場所：メイトム宗像 他 / 受講料：500円
締切：2月16日(月)
問い合わせ・申込：宗像市社会福祉協議会
宗像市ボランティアセンター
TEL37-4100/FAX37-4101

※内容等、詳細は市広報紙1月1日号をご覧ください

頑張らない介護を目指して

～男性が介護をするということ～

日時：2月20日(金)
13:30～15:30

場所：メイトム宗像 結工房
対象：市民20人(応募多数の場合は抽選)
講師：生野 繁子さん(九州看護福祉大学教授)
締切：2月9日(月) ※託児有(要予約)
問い合わせ・申込：宗像市男女共同参画推進センター
TEL36-0250/FAX36-0269

※内容等、詳細は市広報紙1月1日号をご覧ください

2月の予定表	
2/1	日 年末施設予約先着順受付開始日(9:00～)
2	月 休館日
3	火 節分
4	水 お手玉教室Ⅱ(14:00～) / 青少年育成部会(19:00～)
5	木
6	金
7	土 【東郷コミセン自主講座】※要予約 パレンティンチョコを作ろう!(9:30～13:00)
8	日
9	月 休館日
10	火 学校の日
11	水 建国記念の日
12	木
13	金
14	土 地域子ども教室(9:45～受付・10:00～12:00) ※要予約 部会合同研修(公民館・青少年) わくわくカフェ「一期一会」(11:00～15:00・時間内出入り自由)
15	日
16	月 休館日
17	火 子育てサロン「あひるクラブ」(10:00～12:00)
18	水
19	木 役員会(18:00～)
20	金 健康福祉部会(13:30～)
21	土 ◆地域料理教室(9:00～受付・9:30～13:00) ※要予約
22	日
23	月 休館日
24	火
25	水
26	木
27	金
28	土 第3回 運営委員会(10:00～)
3/1	日
2	月 休館日
3	火 公民館活動部会(19:00～)

※予定は変更になることもあります。ご了承ください。
◆…詳細は紙面をご覧ください。

新春の集い

「ひょっとこ踊り宗像」のみなさん



東郷地区のみなさんが一堂に会す「新春の集い」が、今年も122人の参加で行われました。お正月らしくめでたい三味線の音や、そのお面を見れば自然と笑顔になるひょっとこ踊りが、会場を盛り上げてくれました。



「津軽三味線澤田流和音」さん

どんど焼き



みんなのお顔も
まっかっか

今年も、東郷小グラウンドにおいて、区民と子ども達が各家庭からお正月の門松・しめ縄を持ち寄り、「どんど焼き」が行われ、きな粉餅とぜんざいが振る舞われました。(写真は餅焼)

どんど焼きとは、歳神様が天に帰っていかための火祭り行事で、火で焼いた鏡餅を食べると、一年を健康で過ごせると言われています。無病息災や五穀豊穡を願い祈る民間伝承行事です。因みに、どんど焼きは日本・韓国・スウェーデン共通の国際的行事でもあります。

(大庭 恵美子)

うちの区自慢



12月21日(日) もちつき

大井台区では、自治会といきいきサロン、子どもクラブが合同で、毎年「もちつき」をしているそうです。杵で搗く力加減や、お餅を丸める感触などを子ども達にも体感してもらえる、貴重で楽しいひとときです。

東郷の大事な力 持ちのみなさん



12月21日(日) 門松作り

今年も立派な門松で新年を迎えることができました。いつも毎年、各自の特技でいろんな『力』を貸して下さる有志の方々、OB部会員さんと現役部会員さん達のタッグで、年間事業は行われています。～いつもありがとうございます!～

トウゴウQ¹²

平成22年
2月22日は…?

“2”が揃うこの日、東郷地区でなにかが誕生しました。

さて、何の記念日でしょう?

～ヒント～
今夏オープンする公園に関すること

締切は2月22日(日)です。
受付の応募箱へGo!
お待ちしております。



今年もみなさんの笑顔に会えました



1月11日(日)